

プロジェクト名	知縁のにぎわいづくりプロジェクト会議	
設置日	平成26年3月●日	
目的	県庁周辺地域では、新JAビル及び滋賀県危機管理センターの建設工事、県有地がNHK新大津放送会館決定、平成26年内の民間事業者公募など、土地利用転換が進められている。これらの動向を踏まえ、地域価値向上のための事業展開やデザインコードなどを提案する。	
活動内容 (予定含む)	①地域価値向上のための事業展開の検討 (オープンスペース・公共空間の利活用、まちかどサロンの整備・運営など)  ②デザインコードの検討	
2期計画の位置づけ ※該当する方針にチェック	<input checked="" type="checkbox"/> (基本方針1) 大津駅前・湖岸を結ぶ都市機能の集約・複合化 <input type="checkbox"/> (基本方針2) 大津百町の歴史・文化を生かす暮らしとにぎわい創出 <input type="checkbox"/> (基本方針3) 琵琶湖を生かす観光と環境共生のまちづくり  【該当事業又は関連事業】 県庁周辺県有地活用事業、滋賀県危機管理センター整備事業	
人数	8	
リーダー	秋村 洋	(株)まちづくり大津 取締役
サブリーダー	松本 勝正	滋賀県 総合政策部技監
プロジェクト委員	山下 博一	NHK大津放送局 副局長
	深尾 善夫	JA滋賀中央会 常務理事
	三橋 進	滋賀県 総合政策部 企画調整課 参事
	山口 晃二	大津市 都市計画部 都市再生課 課長
	田山 満	大津市 都市計画部 都市再生課
	小西 元昭	テナントミックス事業経験者
適用・特記事項	検討の進捗を踏まえ、関係者を随時、メンバーとして追加する予定。	

大津市中心市街地活性化協議会プロジェクト会議 事業計画及び活動実績

プロジェクト会議名	知縁のにぎわいづくりプロジェクト会議
-----------	--------------------

年度	事業計画（予定含む）・活動実績※具体的に	中活協議会予算支出予定額・実績額内容
平成25年度 (実績)	「県・市・民間連携による連鎖型観光・にぎわい機能整備手法検討調査」の中で、にぎわいあふれる県庁周辺エリアづくり検討会議を平成25年12月、平成26年1月、2月の計3回開催し、本協議会プロジェクト会議として継続、発展させていくこととなった。	—
平成26年度 (計画)	<p>①オープンスペース・公共空間の利活用に向けた関係者との協議・調整</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的な活動内容の検討</li> <li>・活動実施に向けた条件整理</li> </ul> <p>②まちかどサロンの整備・運営方法の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まちかどサロン1号店の場所候補</li> <li>・まちかどサロンの機能・内容、収入源等</li> </ul> <p>③デザインコードの検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他地域における先行事例から、進め方の検討</li> </ul>	<p>予算額：300,000円</p> <p>内訳：</p> <p>①～③ 勉強会開催費 (デザインコード、エリアマネジメント等の有識者アドバイス) 150,000円</p> <p>パース作成委託 150,000円</p>
平成27年度 (計画)	<p>①オープンスペース・公共空間の利活用に向けた事業計画（案）の作成</p> <p>②まちかどサロンの募集方法の検討</p> <p>③デザインコードづくりと関係者の合意形成</p>	未 定
平成28年度 (計画)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エリアマネジメントのための協議会設立の準備</li> </ul>	未 定
平成29年度 (計画)		